

花 無 心

第 297 号ダイジェスト版 2025 年 11 月 発行

ひきこもり家族自助会とやま大地の会(設立 2001 年 3 月)

振込先 北陸労働金庫 富山南支店 普通 3414428 とやま大地の会

♪ 例会のおしらせ ♪



例会は、ミニ講演やグループでの分かち合いの場です。また個別相談会(希望者)も行っています。県教育文化会館を会場として使わせていただいています。今後変更がある場合がありますので、参加を希望される方は、本会のホームページでの確認をお願いします。

12 月 20 日(第 3 土曜日) 第 298 回例会 13:30

富山市舟橋北町 7-1 富山県教育文化会館 502 号研修室

01 月 17 日(第 3 土曜日) 第 299 回例会 13:30 富山県教育文化会館 502 号室

02 月 21 日(第 3 土曜日) 第 300 回例会 13:30 富山市安住町 5-21 号室

サンシップとやま 501 号室

03 月 21 日(第 3 土曜日) 第 301 回例会 13:30 サンシップとやま 501 号室

会費 正会員の 2021 年度からの年会費は 2,000 円。例会参加費無料。(振込料は各自負担です。)

非会員の方の、2021 年度からの例会参加費 200 円です。

駐車場について … 会館近く北東側に会館の駐車場があります。

◎富山県ひきこもり地域支援センター、最寄りの厚生センター、保健所、福祉総合相談センター等で相談をしましょう。適切な支援に繋がるよう力を借ります。

◎支援センターに希望すること、親に出来ることを常時募集しています。

◎ご相談があれば、大地の会のホームページからお問い合わせ下さい。

「とやま大地の会」のホームページですが、下記 URL で開設しています。ご覧ください。

<http://toyamadaichinokai.com/>



本会の各事業は、富山県、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

♪ 11 月例会報告

日 時: 11 月 15(土) 13:30~15: 富山県教育文化会館 503 号室

参加者: 13 名のご参加がありました。

例会の始めに、H さんのハーモニカ演奏にあわせ、『赤とんぼ』『紅葉』『たき火』3 曲を皆で歌いました。

I あいさつと諸連絡

10 月 18 日(土)に東京からジャーナリストの池上正樹さんを講師としてお迎えし、高岡つくしの会との合同例会を開催することができました。当日は、関係機関職員の方々 5 名、家族 34 名、経験者 5 名の 44 名のご参加ありました。講演後の対話交流も活発に行われ、本会がスタートして 25 年目を記念する合同例会なると喜んでいきます。

II いつもの話し合い

全体での自由交流

- ・ 先月、県の支援協議会に出席し、『ひきこもり支援ハンドブック』について発言した。“親なき後の人的サポートを公的な制度で行ってほしい”と。現在、全国 26 自治体で実施しているので、富山県でもと要望した。子に変化があった。週に 2 回の買い物の他、“ちょっと外出してくる”と言って出かける。
- ・ 子は、夏は元気だが「10 月、11 月は体がしんどい」と話す。心理的に少し近づいてきた気がする。
- ・ 外出するのを嫌がるようになった。今年は特に外出しなくなった。
- ・ 家族に見えるのは、“できないことばかり”のような気がする。
- ・ これまで本人の「発達障害」について受容ができていなかった気がする。
- ・ 二人で歩いている。寒くなっても一緒に歩きたい。
- ・ 体調の関係で、しばらく参加できなかった。今、少し歩み始めたいと思っている。

A 班

- ・ P C の操作・不調など、“わからんから教えて！”と伝えている。丁寧に教えてくれ、今後とも、子が得意な分野は頼ろうと思っている。
- ・ 理解のない家族がいて、困っている。
- ・ 一人一人、それぞれの人生だと思ふ必要がある。子は年金をもらっているのに、小遣いなど経済的な援助はしていない。
- ・ わが家では、家族内の“ほー・れん・そう”を心がけている。ホワイトボードに 1 日のスケジュールを書くようにしている。また、家電製品などを選ぶときは一緒に出掛け、選定の意見を聞いている。家庭内の会話が増えたように感じている。
- ・ (経験者) 家族は、自分のことを理解してくれていると感じている。
- ・ 将来の生活を考えて、国民年金基金に入っている。

＜国民年金基金制度＞について（国民年金基金連合会 H P から）

会社員等の方との年金額の差を解消するために創設された公的な年金制度

国民年金基金制度は、国民年金法の規定に基づく公的な年金であり、国民年金（老齢基礎年金）とセットで、自営業者など国民年金の第 1 号被保険者の老後の所得保障の役割を担うものです。

老齢基礎年金に上乗せする第一号被保険者のための公的な年金制度

国民年金に上乗せして厚生年金に加入している会社員等の給与所得者と、国民年金だけにしか加入していない自営業者などの国民年金の第 1 号被保険者とは、将来受け取る年金額に大きな差が生じます。

この年金額の差を解消するための自営業者などの上乗せ年金を求める強い声があり、国会審議などを経て、厚生年金などに相当する国民年金基金制度が平成 3 年 5 月に創設されました。

これにより、自営業などの方々の公的な年金は「二階建て」になりました。



B 班

- ・ 喋ると元気になる。ここで色々な話をするとまた頑張れそうな気になる。
- ・ 色々な人と喋る事で考え方が変わり、この会のあと、子との関係が少し良くなる。
- ・ 色々な居場所で人につながる事は大切だと感じた。
- ・ 障害者は障がい者と言われる社会になってきた。「ひきこもり」の言葉を聞くだけで、ダメージを受けることもあった。
- ・ 子は誰にでも優しい。虫の命、近所の方、色々な事に気をかけている。もっと強くなつてほしいと思う。
→ 息子さんはこの会にも参加してくれているが、毎回お話を聞くととても優しい息子さんだなと感じる。また会いたい。
- ・ 子が動かないとき、「どうして動けないの」と言ったことがある。「俺の体と変わってみたら分かる」と言われた。辛さを感じる事がなかなか出来ない。
- ・ 散歩をしている時に、「お母さん危ないよ」と、寄り添ってくれ、一緒に歩くと時間を忘れる。娘に助けてもらっているなと感じている。
→ いつもお二人で参加しておられていい親子関係だといつも思う。
人を変えることは出来ないけど自分が少し穏やかに過ごすことで子も楽になるんだと思う。

Ⅲ その他

- 1 例会では、十分に自分の話が出来ない。言い足りないことなど日常のあゆみなど
体験発表をしてみませんか？約 20 分間程度を予定しています。
- 2 投稿欄について

会員の皆様から、“ひきこもりの理解”に関する本の紹介や講演の感想等、募集しています。

富山県ひきこもり地域支援センター からのお知らせ

相談時間：月曜日～金曜日 8:30～12:00、13:00～17:00（要予約）

グループ相談を実施しています。

- ・ 本人グループ 毎週火曜日 10:00～12:00
- ・ 親グループ 毎月第 2 木曜日 14:00～16:00

まずはお電話でご相談ください。電話：076-428-0616

場所：富山県心の健康センター内 〒939-8222 富山市蜷川 459-1

IV 高岡つくしの会より（2003 年設立）



月例会 12月14日（土）1：30より 博労公民館

おとぎの森例会 12月10日（水）2：00～4：00 おとぎの森 こどもの家

V 書籍・論文の紹介 映画：『てっぺんの向こうに あなたがいる』 富山市の映画館で上映していました。

日本の登山家、（故）田部井淳子さん（1939 年-2000 年 3 月）をモデルにした映画です。書籍や論文ではありませんが、映画を見ながら、“家族の皆さん集まりましょう！”と、地元紙で呼びかけ、「とやま大地の会」を創設された、（故）I さんを思い出し、紹介したいと思いました。田部井さんは、1975 年、エベレスト登山隊副隊長兼登攀隊長として、女性で世界初の世界最高峰エベレスト 8848m 登頂に成功しました。60 代には九州大学大学院比較社会文化研究科修士課程で学ばれ、研究テーマは、「エベレストのごみ問題」でした。

（故）I さんも、アメリカで学び、オーロラを見に、遠く北欧に旅されたとお聞きしています。お二人には共通するものを感じます。（やま）